

砂・土・泥♪

2026.6.1 そらぐみ⑩

友だちの作ったさら砂を触り、「フワフワ～」「気持ちいい♪」と感想を伝え、「いいやん！どこで作ったん？作りたいから教えてほしい！」と一緒にさら砂作りを始めました。

途中雨が降ってきたけれど、自分達で“さら砂工場”と名付け、協力したり分担したりしてどんどんさら砂を作り続けていました。



翌日は園庭に水たまりができていたので…集めて混ぜ混ぜ～自分のイメージした状態になるように水や土を調節しています。

トロトロ～
いい感じに
なってきた♪

こんなに
とれた！



さらに翌日…卵パックに入れていた
トロトロがカチカチに！不思議…

カチカチを削
ってみよう！
またさら砂に
戻る！
楽しいなあ♪



すごー！固まってる！

ここ、さら砂
めっちゃできる！

きなこ
みたい♪

鍋に
いっぱい
にしょ！

こっちは
泥んこ工場♪

こっちも
できる
かな？

さら砂工場
オープン！



かたい
泥だんごが
できた♪



フライ返しを使って、
塊が採れる面白さを
感じていました。

チョコレート
みたい！！



足プール建設中♪

冷たあ～い！

もっと水入れ
まーす！



見て！
なんか取れた！

友だちの作ったさら砂をタライに入れてみると
…あれ？色が違う！？

さら砂の
色が違う！
なんで？

濡れてたら
黒いさら砂に
なるねん！

そうなんかあ



おもしろっ♪



宝探し？

ザルを入れたらどう
なる？と自分の思い
をもとに探してみる
姿が…

どうなるかな？



園庭の砂や土、泥に触れて遊ぶ中で、子ども達なりに“ここの土だといいさら砂ができる”“ここは泥だんごにぴったりの土”と感覚的に砂や土の特徴、違いを感じているようで、築山では“きなこみみたいな”“フワフワな”さら砂ができたことは新たな発見となり、興味、意欲が高まっているようでした。さらに、以前作っていたさら砂と色が違うことに気づき「なんで？」と不思議さを感じ、友だちに伝えたり友だちの考えを聞いて納得したりする姿が見られました。それぞれの面白さを楽しめるように、“やってみたい”“どうなるかな？”と一緒に楽しみながら支えていきたいです。